

# 審判上の確認事項

大会審判委員長

1. 競技服装について
  - (1) 選手のユニフォームは（ジャージ、パンツ、ソックス）は、形状、色、及びデザインをチームで統一する。
  - (2) ユニフォームからはみ出すスパッツ、アンダーウェア等は、チームで統一されていることが望ましい。
2. 選手の健康と安全に配慮して、テクニカルタイムアウトは、給水と健康観察のためのタイムアウトとして適用し、選手に給水をさせなければならない。
3. 靴紐を結ぶ場合は、試合進行の妨げとならぬよう、ボールデット間に速やかに結ぶ。またレフェリーに申し出る必要はない。
4. 試合中、ボールを使用する練習が認められるのは、セット間においてエンドライン後方のフリーゾーンのみとする。ボールカゴは、ウォームアップエリア横（ベンチと反対側）に置く。
5. 監督は、試合を妨害しない限り、フリーゾーン内ならばアタックラインの延長線からウォームアップエリアまでの範囲内において、一時的にベンチを離れてコート上の選手に指示を与えても良い。ただし、ラリー中はベンチに座らなければならない。
6. ワイピングについて
  - (1) 試合中は、コート内の選手が自分で用意したタオルで速やかに拭く。
  - (2) 公式練習終了後、タイムアウト及び、セット間には、選手またはチームスタッフがモップを使用してコート内とサービス・ゾーンのワイピングを行う。
7. ラインジャッジ・点示・スコアラーについて
  - (1) ラインジャッジ（4名）と点示（2～4名）は、下記チームで行う。選手のみで不足する場合、点示はチームのスタッフや保護者で行うことができる。
  - (2) スコアラーは、成人1名以上で行う。
  - (3) 男子・女子の決勝1位トーナメントのみ、全て大会役員で行う。
  - (4) 混合のリーグ戦は、組み合わせ対戦表に記載された通りで行う。

## 【男子・女子】

予選リーグ	決勝トーナメント	
	第1試合	第2試合以降
同リーグ内の試合のないチームで行う。	該当コート第2試合の2チームで行う。	該当コート直前の負けチームで行う。

## 8. 新型コロナウイルス感染症対策について

- (1) 審判（ラインジャッジ・点示・スコアラーを含む）はマスクを着用する。
- (2) スコアラーは筆記具を持参する。
- (3) 監督・キャプテンのサイン用ペンは、チームで準備する。
- (4) ラインジャッジフラッグは、チーム所有のものを使用してよい。
- (5) ラインジャッジ・点示・スコアラーを務めた者は、試合終了後、ラインジャッジフラッグ・得点板・椅子等を消毒する。
- (6) ボールの消毒は、タイムアウトの際に行う。

## 9. セット間のコートチェンジ手順

- (1) セット終了のファーストレフェリーのホイッスルで、コート内の選手はエンドラインに整列する。
- (2) ファーストレフェリーのコートチェンジホイッスルにより、選手全員は、支柱の外側を通過して交代する。
- (3) ベンチスタッフと荷物を運ぶ控え選手は必ずマスクを着用し、記録席前で接触・近接を避けながら交代する。（後部にスペースがあれば、記録席後部も使用可能）
- (4) ベンチスタッフは、着席前にベンチを消毒する。